

## 歴史資料館のコンセプト

### 1 時空(とき)の拠点

三木の古代から現代までの歴史資料の実物を主体とした展示を行います。

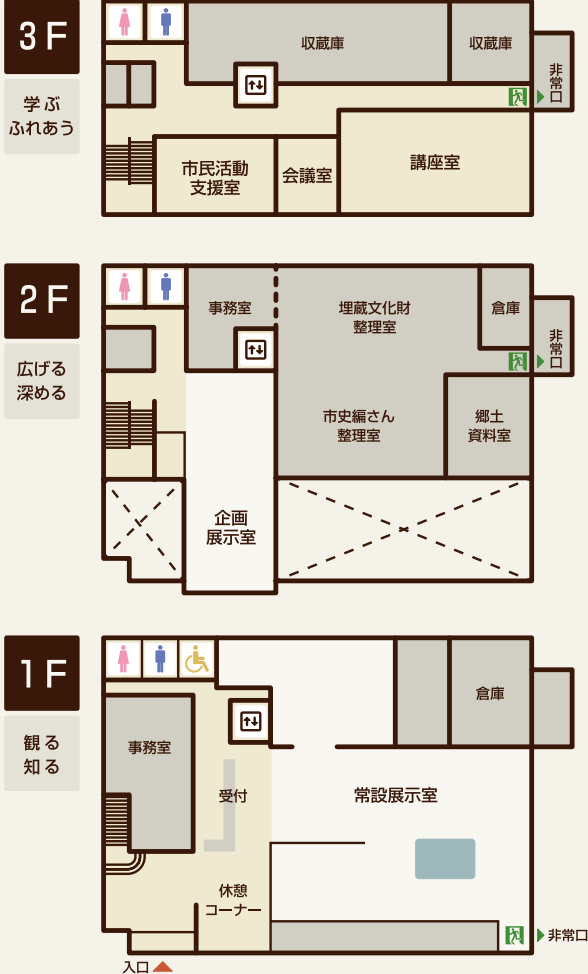
### 2 まちおこしの拠点

みき歴史・美術の学びあひのインフォメーション施設として史跡や登録文化財、観光施設等と連携し、イベントの企画やまちづくりの活動を行う、まちおこしの拠点として活用します。

### 3 情報発信の拠点

市内外の方々が興味や関心を持つイベントの開催や、観光案内コーナーの設置など、三木の歴史や文化を発信します。

#### 施設案内



エレベーター 女子トイレ 男子トイレ 多目的トイレ

#### 利用案内

- 開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日／月曜日・祝日の翌日  
※月曜日が祝日、祝日の翌日が土・日曜日の場合は開館  
※年末年始(12月28日～翌年1月4日)は休館
- 入館料／無料(企画展等是有料の場合あり)

#### 交通アクセス



- 神戸電鉄(粟生線)…三木上の丸駅下車徒歩5分
- 神姫バス(神戸三宮駅⇄西脇営業所)…上の丸下車徒歩5分
- 神姫バス(明石駅⇄三木営業所)…三木中町下車徒歩8分
- 山陽自動車道(三木・小野IC)…南東2km
- 無料駐車場(大型車進入不可)

〒673-0432 兵庫県三木市上の丸町4番5号  
TEL 0794-82-5060  
FAX 0794-82-5068



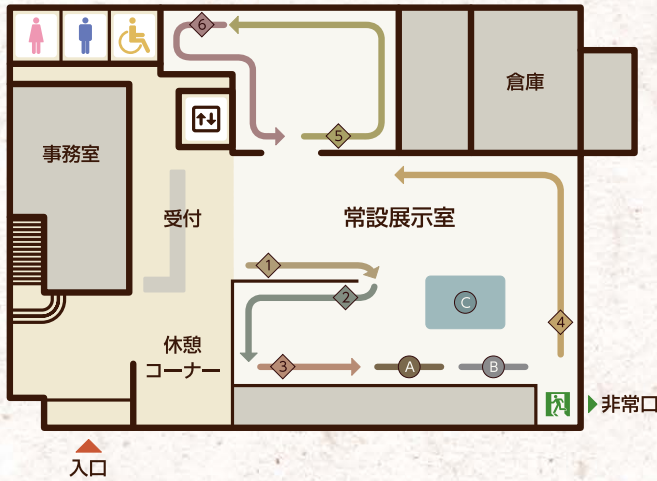
# 三木市立 みき歴史資料館

MIKI HISTORY MUSEUM



# 歴史資料館1階 常設展示室

常設展示は、三木の歴史を6つの時代に分けて、発掘調査によって出土した遺物、古文書などの歴史資料を展示しています。



## 常設展示室

- ① 三木のあけぼの 三木市内で最初に人の生活が確認できる後期旧石器時代から弥生時代について紹介
  - ② 古墳時代の三木 市内の古墳や播磨国風土記等に記載されているオケ・ラケ伝説などを紹介
  - ③ 古代・中世の三木 仏教が伝来し、仏教文化が花開いた。平安期に瓦生産地として栄えたことなどを紹介
  - ④ 三木城の時代 三木合戦を中心として、三木城の築城から廃城までの様子を紹介
  - ⑤ 近世の三木 三木城が廃城し、在郷町として発展した近世の三木について紹介
  - ⑥ 近現代の三木 明治時代以降の三木に関する生活や祭について紹介
- A 三木合戦軍図 B 史跡説明 C 三木合戦模型

# 三木のあけぼの～古墳時代の三木



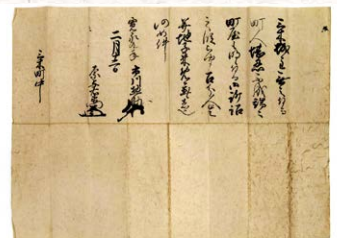
**小銅鐸(高篠谷ノ郷遺跡出土)**  
小銅鐸は、兵庫県内では2点しか確認されていません。

# 古代・中世の三木



**埴仏(小和田神社遺跡出土)**  
粘土でつくった仏の姿は、この時代の仏教文化の受容の痕跡を今に伝えています。

# 近世の三木～近現代の三木



**地子免許状(三木市有宝蔵文書)**  
三木町の人たちは、地子(土地にかかる税)免税の優遇措置を必死に守り抜きました。

# 三木城の時代

三木城二の丸跡に、みき歴史資料館は立地しています。このコーナーでは、三木城と三木合戦について紹介します。

## 【国史跡】三木城跡及び付城跡・土塁

天正6年(1578)から8年にかけて、羽柴秀吉と三木城主別所長治の間でくりひろげられた三木合戦に関わる城跡と土塁群で構成され、戦国時代の合戦の過程や全容を把握する上で重要な史跡となっています。



## 三木合戦軍図(複製)

法界寺に伝わる三木合戦の様を描いた掛け軸です。毎年4月17日に催される別所長治の法要では、これを本堂に掲げ、描かれる各場面を指し示しながら、三木合戦の様子を説き聞かせています。

# 歴史資料館2階 企画展示室

企画展示は、テーマを設けて年間5・6回開催します。

